

# TOTO

## サーモスタットシャワー器具・混合栓施工説明書

製品の機能が十分發揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

### 安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

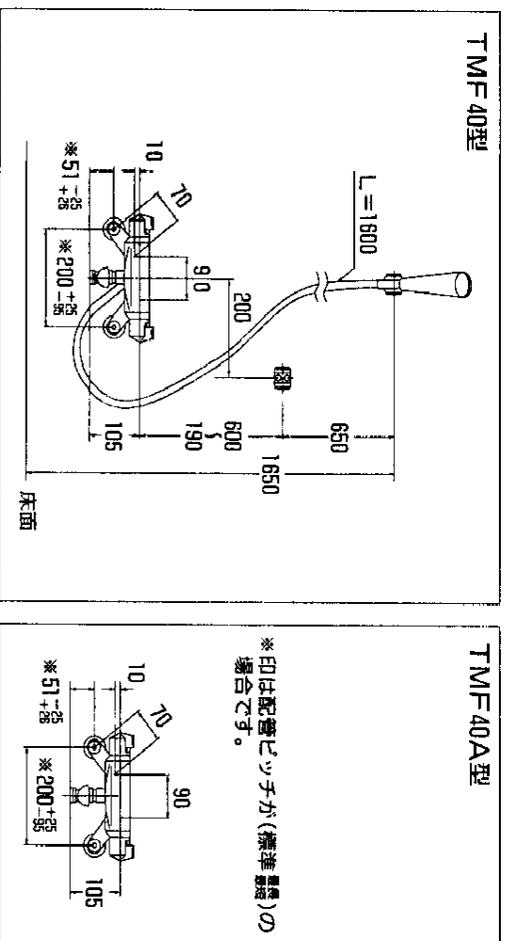
●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

△注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

#### △注意

- (1)湯水を逆に配管しないでください。  
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- (2)凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。  
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

### 完成図

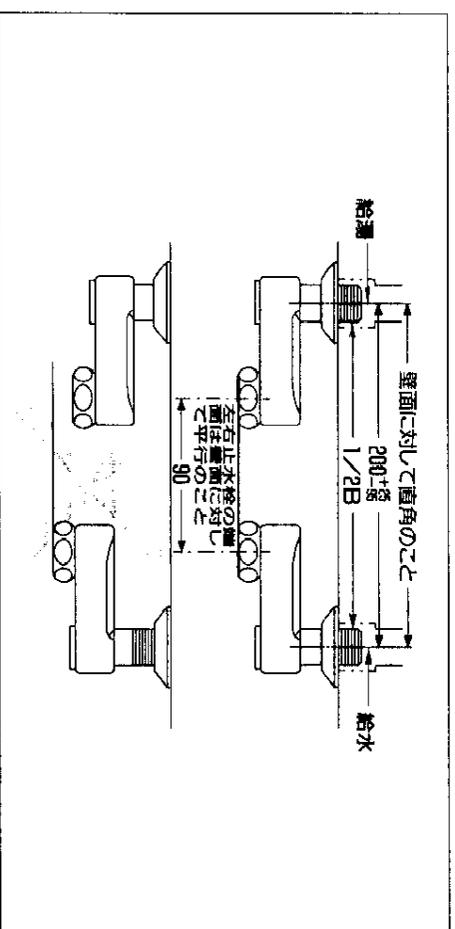


※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

- 水温の低い(5℃) 冬期に約7L/min (シャワーは9L/min, ソフトは10L/min)の吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。
- (2)野湯式給湯機と相合せる場合  
給水・給湯圧力 { 最低必要水圧…0.05 MPa  
最高圧力………0.6 MPa }  
※給水圧力が0.6 MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2 MPa程度に減圧してください。
- 但し、給湯圧力は給水圧力より高くならないよう設定してください。
- 2. 給湯温度は使用する温度より10℃以上高くしてください。
- 3. 給湯に蒸気を使用しないでください。
- 4. 湯・水を逆配管しないでください。  
なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。  
配管後は必ず保温材を巻いてください。

### 器具の取付け

1. 給水管内の清掃  
器具を取付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流してください。
2. 止水栓の取付け



# 使用条件

## 1. 使用水圧

(1) 瞬間型給湯機と組合せる場合

給水水圧 { 最低必要水圧… (下表参照)  
最高水圧…0.6 MPa

器具入口部における最低必要水圧 (MPa)

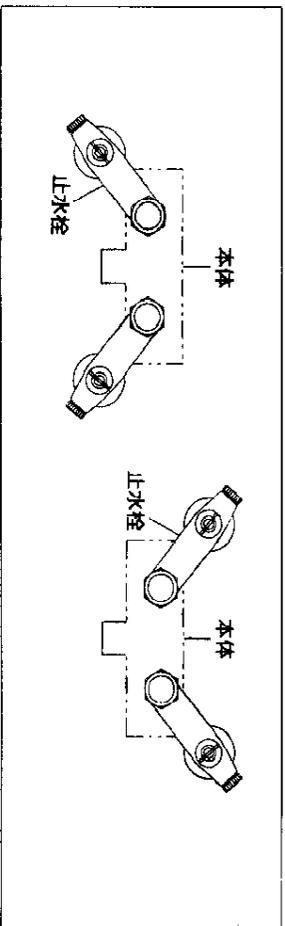
給湯機タイプと号数	最低必要水圧		
	普通シャワー	ヘッドシャワー	ソート
能力手動切替タイプ	12号	A+0.22	A+0.26
	10号	—	—
	16号	—	—
TOTO カスタム 制御方式	20号	0.12	—
	16号	—	0.18
	20号	—	0.22
TOTO トリコン 制御方式 (トリコン ・コンタクト ・ブクテイ)	16号	—	0.17
	20号	—	0.21
	24号	0.11	0.16
	ブクテイ	—	0.19
	スーパークラテ	—	0.19
	32号	0.098	0.15
TOTOハイトリコン 制御方式	21号	—	0.18
	24号	0.11	0.19
	16号	0.12	0.18
TOTO コアソルト	24号	0.1	0.22
	21号	—	—
TOTO ハイコアソルト	24号	0.11	0.15
			0.19

注) 表記のAは給湯機の最低作動水圧を示します。(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

〈設定条件〉

- 切替ハンドル全開
  - シャワー吐水温度：42℃
  - 給湯配管長さ：5m
- a) 能力手動切替タイプの場合
- 給湯機温度調節は最高温に設定
  - 水温の高い (25℃) 夏期に着火させることを想定
- ※ 能力手動切替タイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。
- b) 比例制御タイプの場合
- 給湯温度は60℃に設定

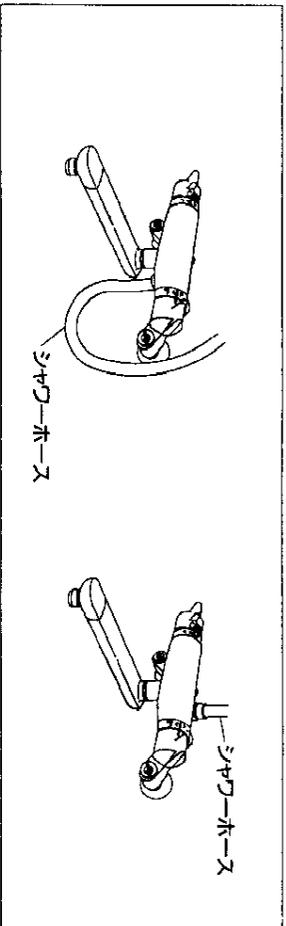
※ 寒冷地用の場合は止水栓の取付位置が本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取付けてください。



## 3. シャワーホースの取付け (シャワー金具の場合)

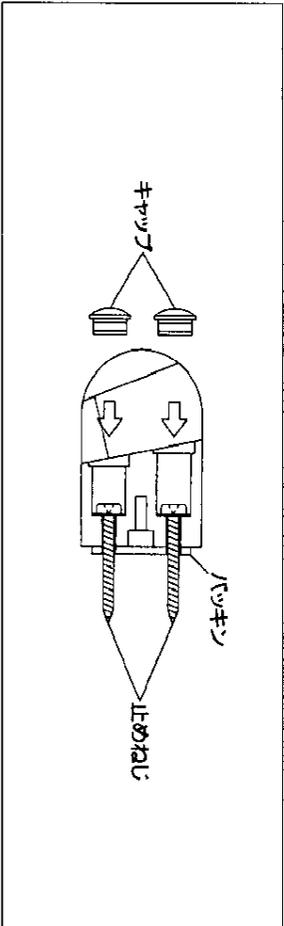
本体を止水栓に接続する前にシャワーホースを本体に取付けてください。シャワーホースは止水栓の下から取り出してください。寒冷地用の場合は止水栓の上から取り出すと水抜きができなくなります。

※ シャワーエルボはネジ込みタイプのため締付けた時点より、下から取り出せる位置まで下からシャワーホースの取付けをしてください。



## 4. シャワーヘッド取付要領

シャワーヘッド回転防止ゴムは、ねじ穴に確実に押し込んでください。



## 温度調節

工場で温度調節をしていますか取付現場の圧力状況などによって、目盛どおりの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

調節する前に次のことを確かめてください。

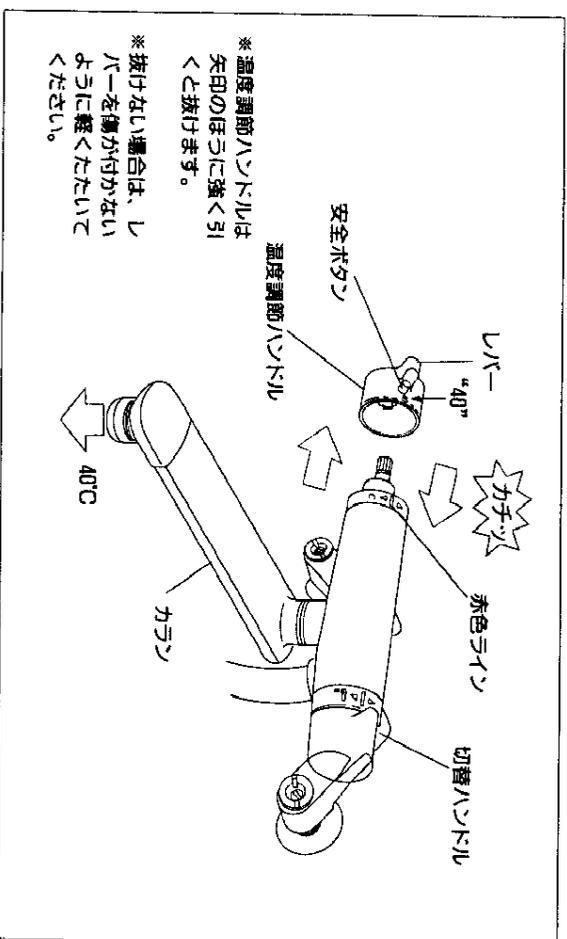
- 止水栓は全開になっているか。
- ストリーナーのごみつまりはないか。
- 十分な温度（使用する温度より10℃以上）の湯がきているか。

調節要領

(1) カランよりは水させて温度調節ハンドルの目盛に関係なく40℃の湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回してください。(高温側へ回すときは安全ボタンを押してください。)

(2) 温度調節ハンドルが回らないように注意して温度調節ハンドルを抜きとってください。

(3) 目盛の“40”の文字と赤色ラインを合わせて温度調節ハンドルを“カチッ”と音がするまで押込んでください。



## お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。

- ・ TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤
  - ・ シンナー、ベンジンなどの溶剤
  - ・ TOTO水あかクリーナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
  - ・ ナイロントわし、ブラシなど
- もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。

2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかなどの汚れ落としにTOTO水あかクリーナーのご使用をお勧めします。

TOTO水あかクリーナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。

お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOパーセンタールにお尋ねください。

3. 軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に濡した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取った後、水洗いし、からぶきしてください。

## ストリーナーの掃除

ストリーナーがつかると吐水量が少なくなったり水又は熱湯しか出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずストリーナーを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導願います。

## 寒冷地の水抜方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水栓栓の操作とあわせて次の要領で水抜きをおいてください。またお客様にも水抜方法をご指導ください。

〈水抜手順〉

(1) 切替ハンドルをカラン側に回す。

(2) 水抜コックすべてを開く。

(3) 温度調節ハンドルを“H”側いっぱいに戻し、カランから水が出なくなったらさらにハンドルを“C”側いっぱいに戻す。

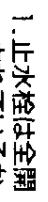
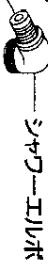
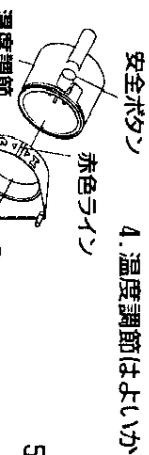
シャワー金具の場合はさらに次の操作をしてください。

(4) カランから水が出なくなったら切替ハンドルをシャワー側に回す。

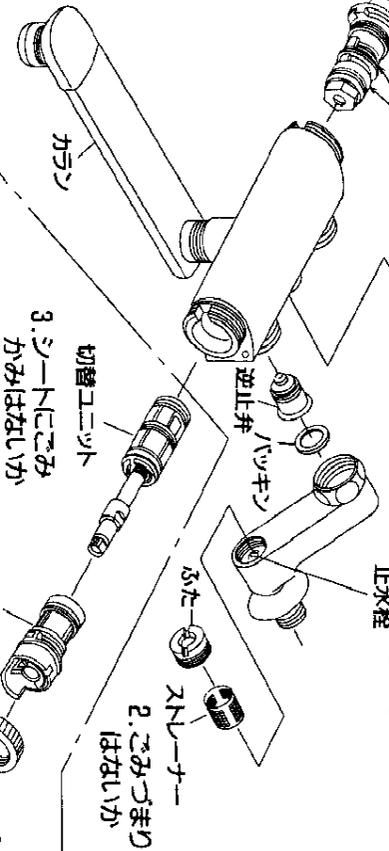
(5) ホースの水を抜きシャワーヘッドを振った中の水を抜いてから床におく。

# 分解と点検

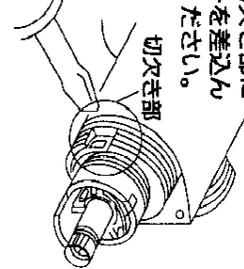
取付後、万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行ってください。



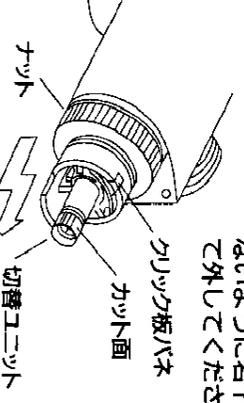
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



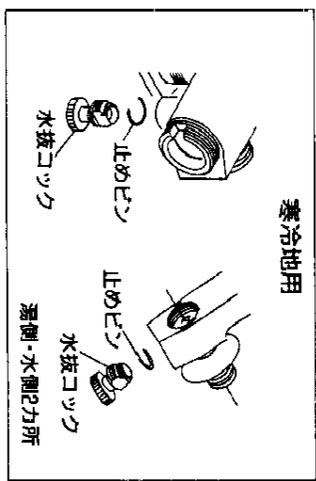
※スプレーサーが外れないときは切欠き部にスプレーサーを差込んで外してください。



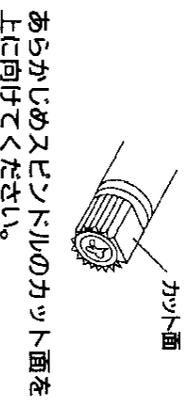
※ナットを外すときは、クラップ板バネに当たらないように若干浮かせて外してください。



現	象	点	検	項	目
	流量が少ない	1・2			
	水が止まらない	3			
	高温しか出ない	1・2・4・5			
	低温しか出ない	1・2・4・5			
	目盛どおりの湯が出ない	1・2・4・5			



※切替ハンドルを取付けるときは、ライオンにハンドルのシヤーを合わせて“カチツ”と音がするまで押し込んでください。  
(必ず切替ユニットのカット面と、クラップ板バネを合わせておくこと。)



再生紙を使用しています。

※付属の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。  
手渡できない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げてください。